



2018年11月30日

「音声ガイダンスサービス 知って！広めて！ キャンペーン」の実施について

ーニッポン放送「ラジオ・チャリティ・ミュージックソン」に協賛ー

株式会社セブン銀行（以下セブン銀行、東京都千代田区、代表取締役社長 舟竹 泰昭）は、2018年12月1日（土）から2019年1月15日（火）まで、音声ガイダンスサービスの認知度向上キャンペーンを行います。

サービス開始から今年で11年となる音声ガイダンスサービスは、視覚障がいがあるお客さまがATMのインターホンから流れる音声案内に従って、お引出し、お預入れ、残高照会ができるサービスで、24,000台以上の全てのセブン銀行ATMでご利用いただけます。銀行をはじめとする預貯金取扱金融機関および証券会社の約540社のお取引先が、音声ガイダンスサービスに対応しています。

セブン銀行は、今年で9回目となる本キャンペーンを通じて、視覚障がいがあるお客さまに音声ガイダンスサービスを知っていただき、社会インフラとしての使命を果たしていきたいと考えております。

■「音声ガイダンスサービス 知って！広めて！キャンペーン」の内容

1. 【まず知って！】クリック募金

期間中、当社のウェブサイト音声ガイダンスサービスキャンペーンページを特設します。

ページ内の「クリック募金に協力するボタン」1クリックにつき、セブン銀行がラジオ・チャリティ・ミュージックソンに1円の寄付を行います。

* 1人が1日にクリックできる回数は1回です。

* クリック募金は、日本最大のクリック募金サイト(www.dff.jp)を通じて行います。

2. 【そして体験して！】ATM利用件数に応じてセブン銀行より寄付

期間中、音声ガイダンスサービスでのATM利用件数に応じて、セブン銀行が1件あたり100円をラジオ・チャリティ・ミュージックソンに寄付します。

3. 【さらにセブン銀行口座をお持ちの方へ】インターネットバンキングを使った募金

セブン銀行口座をお持ちのお客さまがインターネットバンキングを利用してラジオ・チャリティ・ミュージックソンに寄付する場合、その振込手数料を無料にします。

■ラジオ・チャリティ・ミュージックソンについて

ニッポン放送ほかラジオ局 11 局において、共同で実施されているチャリティ・キャンペーン。目の不自由な方が安心して街を歩けるように「音の出る信号機」を設置する基金を募るチャリティ・キャンペーンで、1975 年より毎年クリスマスの 24 時間生放送を中心に実施されています。これまで 44 億円余りの浄財が寄せられ、3,100 基を超える「音の出る信号機」を設置したほか「声の図書」「立体コピー」など多数の視覚障がい者（児）用教育機器を寄贈しています。

■音声ガイダンスサービスについて（2007 年 11 月よりサービス開始）

1. ご利用いただけるお取引（各金融機関のお取引メニューに準じます）

- ① お引出し
- ② お預入れ
- ③ 残高照会

2. 対応の主なポイント

- ① お取引に関する操作を全てインターホンに集中
 - ・タッチパネルを使わず、インターホンのみでお取引が完結します。
 - ・取引中に不具合が発生した場合は、コールセンターに自動的に接続し、オペレータより状況の説明をします。
 - ・第三者によるいたずら防止のため、「インターホンでの取引」を選択した時点で、テンキーやタッチパネルでの操作ができなくなります。
- ② 通常以上にプライバシーに配慮
 - ・「紙幣をお受取りください」など、通常は ATM スピーカーから流れる案内は、インターホンのみで流れます。
 - ・金額は画面に表示されません。
- ③ 親切でわかりやすい案内の実施
 - ・操作に不慣れな方でも、一人で操作できるよう操作方法を詳細にご案内します。
 - ・カード挿入時に「利用金融機関名」を、取引終了時に「手数料」を音声でご案内します。
 - ・提携金融機関を含め操作フローを統一しています。

音声ガイダンスを当社ウェブサイトで試聴することができます。

<https://www.sevenbank.co.jp/corp/csr/service/guidance.html>

以上